日本アンテナ

電源供給器
SRBシリーズ専用
Model SRB5PS

取扱説明書・施工説明書
—保証書付—

このたびは、日本アンテナ製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。工事の際には施工説明書に従って施工をおこなってください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」をごらんください。

取扱説明書

外観および寸法図

標準性能表

項目＼型名	SRB5PS	
周波数帯域（MHz）	10～770	770～2602
挿入損失（dB）	1.5以下	2.5以下
電圧定在波比	1.5以下	2.5以下
電圧（V／W）	AC100（50/60Hz）／10	
重畳電圧（V／A）	DC15／最大0.5	
使用温度範囲（℃）	−10～＋40（本体周囲温度）	

特長

1. 本器はSRBシリーズ専用の電源供給器です。
2. 増幅部へDC15Vを最大0.5A供給できます。
3. 本器は10～2602MHzまで通過します。
4. 本器は屋内専用ですが対応するSRBシリーズへ取付ければ、屋外にも使用できます。
5. 付属の木ねじを使用して簡単に、しかも確実に取付けることができます。

対応機種

SRB3020	SRB3020S	SRB23PC
SRB30P	SRB30S	SRB2320C
SRB23P	SRB3020C	SRB3020SC
SRB2320	SRB30PC	SRB30SC

取扱上の注意

電気工事には専門の資格が必要です。
取付工事は、専門の施工業者にご依頼ください。

メンテナンス

いつでも美しいテレビ映像をお楽しみいただくために、年に1回は専門業者に保守・点検をご依頼ください。

取付方法

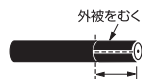
取付ねじ2本で電源部の下部2ケ所を取付板に固定してください。

⚠注意 電源部は屋内用です。
単体での屋外使用はできません。

同軸ケーブルの加工方法とF型接栓の取付方法（別売品）

◆用意するもの
カッターまたはナイフ、ハサミまたはニッパー、ペンチ。

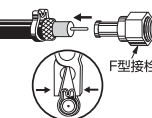
■各部の名称

❶ カッター、ナイフなどで点線の部分をカットします。
（深さ1㎜程度）

❷ 外被をむき、アルミリングを通しておきます。

❸ 外被から2㎜程度はなして編組線をていねいに切り落としてください。

❹ 編組線をめくりあげます。

❺ 編組線から3㎜はなして絶縁体とアルミ箔を同時に切り、抜きとります。

❻ F型接栓をアルミ箔と編組線の間に挿入し、アルミリングをペンチなどでつまんでしっかりつぶしてください。

❼ 芯線の先端は1～2㎜出し、斜めにカットしてください。
芯線が長いと接続端子を破損する場合があります。

芯線は斜めにカットすると挿入しやすい

- 絶縁体をカットするときは芯線をキズつけないように注意し、芯線が編組線とアルミ箔に接触していないかをご確認ください。
- 芯線に付着物がないか確認し、付着物がある場合には、きれいにとってください。
- 芯線の外径が1.5mm以下の同軸ケーブルをご使用ください。外径が1.5mmより太い場合は、ピン付接栓をご使用ください。（※同軸ケーブルを取換える場合は、以前使用していた同軸ケーブルと芯線の外径が同じ同軸ケーブルをご使用ください。）

●F型接栓締付トルク　2.0N・m（約20kgf・cm）

⚠注意　加工の際、切りくずの扱いや工具の使用には十分注意してください。思わぬケガの原因となります。

お客様窓口専用ダイヤル　（03）3893-5243　ご利用時間　9:00～12:00 13:00～18:00（土・日・祝祭日・弊社休業日を除く）

情報通信が仕事です。
日本アンテナ株式会社
本社／〒116-8561東京都荒川区西尾久7-49-8　☎(03)3893-5221（大代）
ホームページアドレス http://www.nippon-antenna.co.jp/

●製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。

D844003110　平成23年7月

保証書

型名	SRB5PS	製造番号	
お客様	お名前		
	ご住所		
	電話番号　（　　　）		
お買上げ日　年　月　日	取扱販売店名・住所・電話番号		
保証期間（お買上げ日より）本体1年（但し消耗品は除く）			

この保証書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉
1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   ①無料修理をご依頼される場合は、商品に本書を添えてお買い上げの販売店にお申し付けください。
   ②修理対象品を直接当社支店・営業所・出張所まで送付された場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理をおこなった場合、出張料はお客様負担とさせていただきます。

（裏面に続きます）

安全上のご注意

絵表示について

この「安全上のご注意」、「取扱説明書」、「施工説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	絵表示の例	
この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠	△記号は注意（注意・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。
⚠注意		⦸記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。		●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。）が描かれています。

⚠警告

●ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないで、指定の固定方法で取付けてください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

●表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。また、同軸ケーブル重畳方式にて動作可能な機器は、表示された重畳電圧を供給してください。その際は電源プラグをコンセントから抜いてご使用ください。

●本器に水が入ったり、本器の内部にぬれたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。

●万一、本器を落としたり、破損した場合には、電源プラグをコンセントから抜いて販売店工事業者にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●雷が鳴りだしたら、アンテナ線、機器には触れないでください。感電の原因となります。

接触禁止

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり（熱器具に近づけたり）引っぱったりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

●電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店工事業者に交換をご依頼ください。そのままご使用になると火災・感電の原因となります。

●本器の上面カバー（接続端子部・操作部カバーは除く）をはずしたり、本器を改造したりしないでください。また、本器の内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店工事業者にご依頼ください。

分解禁止

●万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店工事業者に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

●万一、異物が本器の内部に入った場合は、まず、電源プラグをコンセントから抜いて販売店工事業者にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。（特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。）

⚠注意

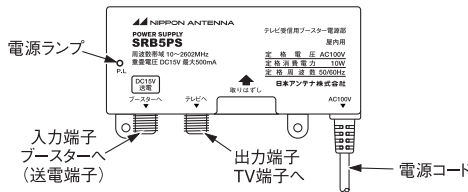
●湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所（調理台や加湿器のそば）に置かないでください。また、振動のある場所に置かないでください。故障や火災・感電の原因となることがあります。

●直射日光の当たる所、温室やサンルームなどの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

●移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて外部の接続コード（アンテナ線、機器間の接続コードなど）、はずしたことを確認の上、おこなってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

各部の名称

施工説明書

設置場所・条件・電源分離方法

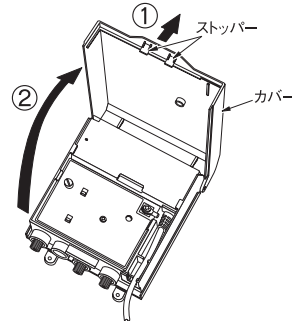
●高温（40℃以上）の場所、有毒ガスなどの発生する場所はさけてください。

●増幅器は発熱しますので、熱のこもる場所はさけてください。

●電気配線、配線工作物の近くや、強い電磁波を受ける場所をさけてください。

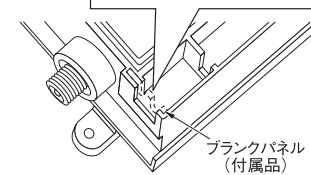
●本体や電源部はメンテナンスに容易な目の届く場所に設置してください。

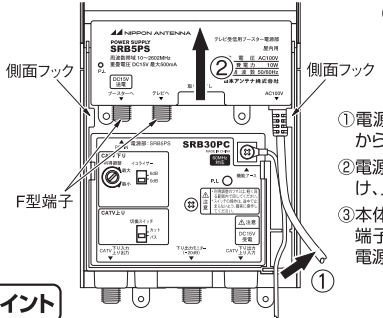
■ケースの開けかた

カバーを上側へ持ち上げると開きます。カバーは本体に対して直角程度まで開くとストッパーで固定されます。操作が完了したらカバーをしっかり閉めてください。

■ブランクパネルの取付

（電源部を取りはずして使用する場合）

●電源部を取りはずした後は、必ず本体電源コード用のミゾにブランクパネルを装着してください。

●雨やホコリの浸入をふせぎます。

■電源部（SRB5PS）の取りはずしかた

（図はSRB30PCです。）

側面フック
側面フック
F型端子

①電源コードを本体ケースのミゾからはずします。

②電源部の中央の凹みにゆびをかけ、上に押し上げます。

③本体の側面フックと、電源のF型端子が増幅部からはずれたら、電源部を手前に抜き出します。

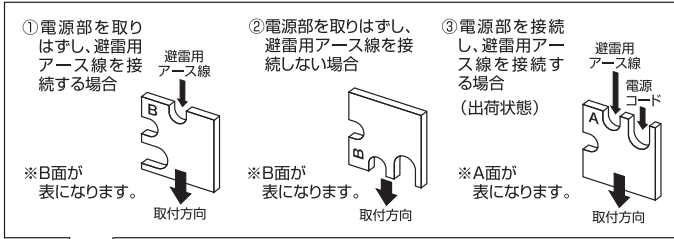
ポイント

●取りはずした電源部は屋内専用です。

●電源部をはずした後、再び収納する場合、はずした逆の手順で取付けてください。

●電源部を取りはずす際、むりに手前に引かず、必ず上にスライドさせてから手前に抜き出してください。

●操作後、カバーは確実に閉めてください。カバーを確実に閉めることにより、電源部と増幅部が確実に合体し、固定されます。

●電源コードとアース線は必ず本体ケースのミゾに入れてください。カバーが閉まりません。

⚠警告 電源部を取りはずす場合または再び本体に収納する場合は、必ずAC100V電源コードをコンセントから抜いておこなってください。

2．保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。

①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。

②お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。

③火災、爆発事故、落雷、地震、噴火、水害、津波など天変地異または戦争、暴動など破壊行為による故障および損傷。

④海岸付近、温泉地などの地域における公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）など腐食性の空気環境に起因する故障および損傷。

⑤ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する故障および損傷。

⑥異常電圧、電気の供給トラブルなどに起因する故障および損傷。

⑦用途以外で使用した場合の故障および損傷。

⑧塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。

⑨消耗部品の消耗に起因する故障および損傷。

⑩日本国以外で使用された場合の故障および損傷。

⑪本書のご提示がない場合。

⑫本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。

3．ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合は、最寄りの弊社支店・営業所・出張所にご連絡ください。

4．本書は日本国内においてのみ有効です。
（This Warranty is valid only in Japan）

5．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または最寄りの弊社支店・営業所・出張所にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については最寄りの弊社支店・営業所・出張所にお問い合わせください。